

平成30年度柑橘病害虫防除暦

(株) 山東農園

【フリーダイヤル】 0120-09-9393

【FAX】 073-478-2655

防除時期	対象病害虫	防除薬剤	ミカ/カキ	みかん 柑橘	備 考
12月下旬 ～1月上旬	ダニ類 カイガラムシ類	マシン油乳剤 (95%)	30-45倍	-/-	○カイガラ多発園では必須防除。好天の続く暖かい日を選ぶ。 ○樹勢回復 メタリックN 500倍 または 元氣一番 1000倍
3月中下旬	ダニ類・カイガラムシ類	マシン油乳剤 (97%)	60～80倍	-/-	冬季との2回散布は行わない。
発芽前	かいよう病	ムッシュボルドーDF アビオンE	500倍 1500倍	-/-	○ムッシュボルドーDFとマシン油乳剤を混用する場合、アビオンEは不要 ○ICボルドー66Dはマシン油乳剤散布から1ヶ月の間隔を開ける ムッシュボルドーDFは開けなくて良い。
発芽直後	そうか病	デランF	1000倍	30日/3回	
開花期 (5月中旬)	黒点病・そうか病・ 灰色かび病 訪花害虫	ストロビードライフロアブル ロディー乳剤	2000倍 2000倍	14日/3回 7日/4回	○黒点病にはナディーボフロアブル1500倍が良い。 ○そうか病にはフロンサイドSC2000倍でも良い。 ○アブラムシ発生園ではダントツ水2000倍(前日/3回)を使用する
5月下旬 ～ 6月上旬	黒点病 アブラムシ・ヤナシカラムシ チャノキ・サビダニ・ホリガキ	ジマンダイセン水和剤 コルト顆粒水和剤 コテツF	400/600倍 2000倍 4000倍	30日/4回90日/4回 前日/3回 前日/2回	
6月中下旬	黒点病 ダニ類 チャノキ・加刺	ジマンダイセン水和剤 マシン油乳剤 (97%) アドマイヤーF	400/600倍 200倍 3000倍	30日/4回 90日/4回 -/- 14日/3回	○加刺株元散布はEFL水溶剤200倍 ○ヤナシカラムシが気になる園ではアルバリン顆粒水和剤2000倍が良い ○ヤナシカラムシ発生園では、アポロ水和剤がよい。
	〈マシンを使用しない場合は〉				
	ハダニ チャノキ・加刺	ダニコングF アドマイヤーF	3000倍 3000倍	前日/1回 14日/3回	○梅雨時期や雨が多い場合はアビオンEを加用するのが良い
7月上中旬	黒点病 チャノキ・ゴマダカミツ サビダニ	Mダイファー水和剤 ダントツ水溶剤 サンマイル水和剤	600倍 3000倍 2000倍	60日/2回 90日/2回 前日/3回 3日/2回	○アオバハゴロモ成虫は、防除しても再び飛来してきますが 幼虫が多発していると排泄物により果実が黒くなるので防除 として、ダントツ水2000倍またはロディー乳剤2000倍が良い。
8月上旬	黒点病 チャノキ・アザミ ヤナシ・カイガラムシ類	ジマンダイセン水和剤 キラップF ダーズバン乳剤	400/600倍 2000倍 1000倍	30日/4回 90日/4回 21日/2回 30日/2回 60日/1回	
8月下旬 ～ 9月上旬	黒点病 アザミウマ類 ハダニ・サビダニ	ジマンダイセン水和剤 ディアナWDG ダニゲッターF	400/600倍 10000倍 2000倍	30日/4回 90日/4回 前日/2回 前日/1回	○ハダニのみの場合は、ダニコングFが良い。 ○ディアナWDGは、ハマキムシ類の発生園にも良い。 ○ カメムシ、アザミウマ類発生園ではダントツ水溶剤3000倍が良い
収穫前	果実腐敗病	ベンレート水和剤 ベフラン液剤 アビオンE	4000倍 2000倍 500～1500倍	前日/4回 前日/2回 前日/3回 前日/2回	石灰硫黄合剤 200倍 カメムシ：ダントツ水溶剤4000倍 効果が高く安価で良い。 ハダニ：オマイル水和剤750倍(10月中旬以降)
	サビダニ	イオウF	400倍	-/-	○後期黒点病にはナディーボFL(1500倍/収穫前日)が良い。

※太文字および下線部分が昨年の防除暦からの変更点になります。